

反則一覧 (901~925 + No Offence sign)

901 Hit (ヒット)

反則番号

901

反則名

Hit (ヒット)

内容

相手のスティックまたは身体を、ボールをプレーするのではなく「アドバンテージを得るため」もしくは「ボールに届く可能性がない状態」で打つ・ブロックする・リフトする・キックする行為。

ペナルティ

主に「マイナーベンチペナルティ (2分)」605-1 により、901 は 902,903,912 と並んで 2分のベンチペナルティ対象。より重大な場合は「メジャーベンチペナルティ (2分×2=計4分)」607-1: スティックの無謀な使用として扱われる場合、901 でメジャーベンチ。

ベンチペナルティ時間

1回のベンチペナルティは 2分 (603-1) メジャーベンチは「ベンチペナルティ 2回連続」で計4分 (606-1 と 603-1 の組合せ)。

902 Block (ブロック)

反則番号

902

反則名

Block (ブロック)

内容

901 と同様、「相手スティック／身体を、ボールに届く見込みがない、あるいはアドバンテージを得る目的でブロックする」行為として 605-1 に束ねられている。

ペナルティ

2分マイナーベンチ (605-1) 重大化すれば、無謀なスティックワークとして 901 同様にメジャーベンチ (4分) の対象にもなり得る (607-1 の範囲)。



903 Lift (リフト)

反則番号

903

反則名

Lift (リフト)

内容

605-1 における「hits, blocks, lifts, kicks an opponent's stick... or hits the opponent's body」に含まれるスティックのリフト。

ペナルティ

2分マイナーベンチ (605-1) 無謀なリフトとして 901 と同様にメジャーベンチ (4分) の対象にもなり得る。



904 High stick (ハイ・スティック)

反則番号

904

反則名

High stick (ハイ・スティック)

内容

「腰の高さより上のプレー」フィールドプレーヤーが、スティック・脚・下腿で腰の高さより上にあるボールをプレーする。

「スティックの不注意な使用 (careless play)」コントロールされていない前後スイング相手の頭よりスティックが上がり、危険・妨害とみなされる場合。

ペナルティ

2分マイナーベンチ (605-3, 605-4) より危険／無謀なレベルでは、909 と組み合わされてメジャーベンチ (4分) やマッチペナルティのベースにもなり得るが、そこは 909 側で規定。



905 Placing stick, foot or leg between an opponent's legs (プレイシング・スティック／フット／レッグ・ビトゥーン・アン・オポーネンツ・レッグズ)

反則番号

905

反則名

Placing stick, foot or leg between an opponent's legs



(プレイシング・スティック／フット／レッグ・ビトゥイーン・アン・オポーネンツ・レッグズ)

内容

オフェンスサインとして図示されているが、本文では主に「押す (pushing)」「妨害・干渉 (interference)」に含まれて扱われる (907, 911 と同じ状況で使用)。

ペナルティ

単独条文ではなく、実際の反則処理は 907 (incorrect pushing) や 911 (interference) に対応するフリーヒット／マイナーベンチで扱われる。

906 Hooking (フッキング)

反則番号

906

反則名

Hooking (フッキング)

内容

スティックで相手の身体をフックする行為。

ペナルティ

原則：メジャーベンチペナルティ (4分) 607-2：フィールドプレーヤーが相手の身体をスティックでフックした場合。



907 Incorrect pushing (インコレクト・pushing)

反則番号

907

反則名

Incorrect pushing (インコレクト・pushing)

内容

相手をボードやゴールケージに押し付けるなどの行為。

ペナルティ

2分マイナーベンチ (605-5) より暴力的になれば 909 の「violent physical play」としてマッチペナルティまで発展し得る。



908 Backing into an opponent (バッキング・イントゥ・アン・オポーネント)

反則番号

908

反則名

Backing into an opponent (バックキング・イントゥ・アン・オポーネント)

内容

ボールをコントロールしている、またはポジションを取ろうとしているプレーヤーが後方へ下がりながら相手に当たる、あるいは相手の進行方向を妨げる行為。

ペナルティ

原則フリーヒット (507-7) チームが防御ラインを作らせないよう体系的に行う場合は repeated offences (923) 経由でベンチペナルティ対象になることもある。



909 Roughing (ラフィング)

反則番号

909

反則名

Roughing (ラフィング)

内容

「careless physical play」「violent physical play」「scuffle」「fight」など、身体的接触プレーの強度に応じて広く適用される。



ペナルティ

不注意な接触：2分マイナーベンチ (605-4, 605-6) 無謀な身体的プレー：メジャーベンチ (4分) (607-4) 暴力的な身体的プレー／ケンカへの参加など： マッチペナルティ (退場+次試合停止+追加処分の可能性) (614-3, 614-4)。

910 Holding (ホールディング)

反則番号

910

反則名

Holding (ホールディング)

内容

相手または相手のスティックをつかむなどして、アドバンテージを得る／ボールに届かない状況でホールドする行為。



ペナルティ

2分マイナーベンチ (605-2)

911 Interference (インターフェアレンス)

反則番号

911

反則名

Interference (インターフェアレンス)

内容

ボールを持っていない相手の進行を妨害する行為。

ペナルティ

ボール非保持者への進路妨害：2分マイナーベンチ (605-10)。バッキング・イントゥで軽微な場合はフリーヒットのみ (507-7 の注記)。



912 Incorrect kick (インコレクト・キック)

反則番号

912

反則名

Incorrect kick (インコレクト・キック)

内容

相手スティックを蹴るなど、ボールに届く見込みがない／有利を得る目的で「kick an opponent's stick」にあたるプレー。

ペナルティ

2分マイナーベンチ (605-1 に 912 が併記)。



913 High kick (ハイ・キック)

反則番号

913

反則名

High kick (ハイ・キック)

内容

腰より上でボールを蹴る・太腿などでプレーするなど、「腰の高さより上」のキック。



ペナルティ

2分マイナーベンチ (605-3)。

914 Entering the goalkeeper area (エンタリング・ザ・ゴールキーパー・エリア)

反則番号

914

反則名

Entering the goalkeeper area (エンタリング・ザ・ゴールキーパー・エリア)

内容

フィールドプレーヤーが GK エリア (またはゴールケージ設置位置) に入る。フィールドプレーヤーが相手ゴールを意図的に動かす。

ペナルティ

通常はフリーヒット。ただし、相手の直接フリーヒットがゴール方向に打たれたとき、守備側のフィールドプレーヤーが GK エリア内／ゴールケージ内等にいる場合は→ ペナルティショット。



914 エンタリング
ザゴールキーパー・エリア

両腕を頭上に伸ばし、
指先を合わせて三角形を作る。

915 Incorrect distance (インコレクト・ディスタンス)

反則番号

915

反則名

Incorrect distance (インコレクト・ディスタンス)

内容

GK のスローアウトに対する受動的妨害 (ゴールクリーズ内または 3m 未満での位置取り)。ヒットイン／フリーヒット時の 3m ルール違反。

ペナルティ

受動的妨害：フリーヒット (507-10)。積極的妨害または 3m 違反：2分マイナーベンチ (605-11, 605-12)。



915 インコレクト
ディスタンス

両前腕を垂直に保ち、
肩幅に開く。

916 Incorrect jump (インコレクト・ジャンプ)

反則番号

916

反則名

Incorrect jump (インコレクト・ジャンプ)



916 インコレクトジャンプ

両手のひらを上向きに突き出し、
上に持ち上げる仕草をする。

内容

両足が完全に床から離れた状態でボールを止める（ジャンプしてボールを止める）。走るだけはジャンプに含まれない。

ペナルティ

フリーヒット（507-11）。

917 Incorrect throw-out (インコレクト・スローアウト)

反則番号

917

反則名

Incorrect throw-out (インコレクト・スローアウト)

内容 (GK 固有を含む)

GK がスローアウト中にゴールクリーズを完全に離れる。GK がボールをセンターライン越えまで投げる／蹴る（途中で床・ボード・プレーヤー・用具に触れず）。

ペナルティ

いずれもフリーヒット（507-13, 507-14）。



918 Incorrect hit-in / Incorrect free-hit (インコレクト・ヒットイン/インコレクト・フリーヒット)

反則番号

918

反則名

Incorrect hit-in / Incorrect free-hit (インコレクト・ヒットイン/インコレクト・フリーヒット)

内容

フェイスオフ／ヒットイン／フリーヒットの誤った実施または意図的な遅延。

ペナルティ

原則としてフリーヒットのやり直し。意図的な遅延やボールを持って逃げる等は 924 (Delaying play) としてマイナーベンチの対象になり得る。



919 Playing the ball lying down (プレイング・ザ・ボール・ライイングダウン)

反則番号

919

反則名

Playing the ball lying down (プレイング・ザ・ボール・ライイングダウン)

内容

有利を得る目的で、横になる・座る・膝立ち+手を床につく等でボールを止める／プレーする。

ペナルティ

2分マイナーベンチ (605-13)。



920 Hands (ハンズ)

反則番号

920

反則名

Hands (ハンズ)

内容

フィールドプレーヤーが手または腕でボールを止める／プレーする。

ペナルティ

2分マイナーベンチ (605-14)。



921 Header (ヘッダー)

反則番号

921

反則名

Header (ヘッダー)

内容

フィールドプレーヤーが頭でボールをプレーする。

ペナルティ

フリーヒット (507-21)。



922 Incorrect substitution (インコレクト・サブスティテューション)

反則番号

922

反則名

Incorrect substitution (インコレクト・サブスティテューション)



内容

退くプレーヤーがボードを完全に越える前に新しいプレーヤーが入る。プレーが止まっているとき、自チーム交代ゾーン以外から交代する。チームが多すぎる人数でプレーしている。

ペナルティ

2分マイナーベンチ (605-15, 605-16)

923 Repeated offences (リピートedd・オフェンシズ)

反則番号

923

反則名

Repeated offences (リピートedd・オフェンシズ)

内容

チームがフリーヒットに該当する軽微な反則を短時間に繰り返し、意図的にプレーを乱していると判断される場合。

ペナルティ

2分マイナーベンチ (605 内 18) 最後の反則を犯したプレーヤーがペナルティを服役。



924 Delaying play (ディレイイング・プレー)

反則番号

924

反則名

Delaying play (ディレイイング・プレー)

内容 (GK固有を含む)

GK がボールを 3 秒を超えてコントロールしている。ボールを置いて再度持ち上げても連続してコントロールしていると見なす。GK が同じチームのフィールドプレーヤーからのパスを、ゴールクリーズ内で手または腕で受ける (パスバック)。

フィールドプレーヤーによるパッシブプレーによる時間稼ぎのために、ボードやゴールケージに身体を密着させ、相手が正規の方法でボールに届かないようにする。



GK がネット越しにボールをブロックする行為も含まれる。

チームとしてのパッシブプレー

自陣ゴールライン延長より後方で継続的・反復的にプレーし続けるなど、意図的に時間を浪費する。

「意図的な遅延」

プレーヤー／チームスタッフがボールを打ったり持ち去る、ゴールケージを意図的に動かすなど「プレーの再開を遅らせる」行為。

ペナルティ

GK 3秒保持・パスバック・パッシブプレー：フリーヒット (507-16, 507-17, 507-19, 507-20)。意図的遅延：2分マイナーベンチ (605-19, 605-20)。

925 Misconduct (ミスコンダクト)

反則番号

925

反則名

Misconduct (ミスコンダクト)

内容 (主なもの)

unsportsmanlike behaviour (非スポーツマン的行為) :

- 審判・選手・スタッフ・観客への侮辱
- ボードやゴールを故意に蹴る・叩く・破壊する
- スティックや用具を投げる



ペナルティベンチ関連

- 時間前に離れる
- 時間が来ても出ない
- インターバル中にリンクへ入る 等

GK が審判の要請にもかかわらずゴールケージを戻さない。

継続／反復する unsportsmanlike behaviour, rude misconduct, threatening conduct など→ 614-1, 614-5, 614-7 で詳細。

ペナルティ

基本：

- 2分マイナーベンチ+10分パーソナル (コンビ)
- 610-1: unsportsmanlike behaviour で 10分パーソナル追加 (10分パーソナルは必ずマイナーベンチとセット)。

悪質・反復・重大なケース：マッチペナルティ

- ・ 繼続／反復する unsportsmanlike behaviour (614-1)。
- ・ rude misconduct (極めて侮辱的言動) (614-13)。
- ・ threatening conduct (脅迫行為) (614-14)。

マッチペナルティの効果

該当試合残り時間+次試合出場停止。

「No offence sign」対象事項（番号なし）

※反則番号は公式に存在しないため「—（なし）」と表記

Playing without stick (プレーイング・ウィズアウト・スティック)

反則番号

—

反則名

Playing without stick (プレーイング・ウィズアウト・スティック)

内容

フィールドプレーヤーがスティックを持たずにプレーに関与する。

ペナルティ

2分マイナーベンチ (605-8)

Retrieving stick incorrectly (リトリービング・スティック・インコレクトリー)

反則番号

—

反則名

Retrieving stick incorrectly (リトリービング・スティック・インコレクトリー)

内容

フィールドプレーヤーが自チーム交代ゾーン以外からスティックを取りに行く。

ペナルティ

2分マイナーベンチ (605-9)

Incorrect stick measurement request (インコレクト・スティック・メジャーメント・リクエスト)

反則番号

—

反則名

Incorrect stick measurement request (インコレクト・スティック・メジャーメント・リクエスト)

内容

チームキャプテンがフック／シャフトとブレードの組合せ／フェイスマスクの計測を要求し、その用具が正しかった場合。

ペナルティ

2分マイナーベンチ (605-7)

Playing ball from outside the rink (プレーイング・ボール・フロム・アウトサイド・ザ・リンク)

反則番号

—

反則名

Playing ball from outside the rink (プレーイング・ボール・フロム・アウトサイド・ザ・リンク)

内容

フィールドプレーヤーがリンク外からボールをプレーする。

ペナルティ

フリーヒット (507-12)

Equipment not corrected when instructed (イクイップメント・ノット・コレクテッド・ウェン・インストラクテッド)

反則番号

—

反則名

Equipment not corrected when instructed (イクイップメント・ノット・コレクテッド・ウェン・インストラクテッド)

内容

交代前に注意を受けたにもかかわらず、個人装備を正さない。

例：義務づけられたゴーグルを正しく装着しない／落とした用具を次の中止まで拾わない。

ペナルティ

フリーヒット (507-23)

Incorrect clothing (インコレクト・クロージング)

反則番号

—

反則名

Incorrect clothing (インコレクト・クロージング)

内容

不適切なユニフォーム着用。

原則 1 試合につき 1 回までペナルティ。

ペナルティ

フリーヒット (507-25)

Incorrect goalkeeper equipment (インコレクト・ゴールキーパー・イクイップメント)

反則番号

—

反則名

Incorrect goalkeeper equipment (インコレクト・ゴールキーパー・イクイップメント)

内容

GK が不適切な装備でプレーに参加。

ペナルティ

条件に応じ対応。

Incorrect goalkeeper face-mask (インコレクト・ゴールキーパー・フェイスマスク)

反則番号

—

反則名

Incorrect goalkeeper face-mask (インコレクト・ゴールキーパー・フェイスマスク)

内容

GK のフェイスマスク不正(no offence sign) と明記。

ペナルティ

テクニカル・マッチペナルティ。

Non-registered participant involvement (ノン・レジスターード・パーティシパント・インボルブメント)

反則番号

—

反則名

Non-registered participant involvement (ノン・レジスターード・パーティシパント・インボルブメント)

内容

記録に載っていない選手・スタッフが試合に参加。

ペナルティ

テクニカル・マッチペナルティ。

Second major penalty in same game (セカンド・メジャー・ペナルティ・イン・セイム・ゲーム)

反則番号

—

反則名

Second major penalty in same game (セカンド・メジャー・ペナルティ・イン・セイム・ゲーム)

内容

メジャーベンチ対象ファウルを同一試合で二度犯す。(no offence sign)

ペナルティ

2回目はマッチペナルティへ格上げ。

Using illegal or defective stick (ユージング・イリーガル・オア・ディフェクティブ・スティック)

反則番号

—

反則名

Using illegal or defective stick (ユージング・イリーガル・オア・ディフェクティブ・スティック)

内容

強化／延長されたシャフトなど、欠陥スティックを使い続ける。

ペナルティ

マッチペナルティ (614-9 前後文脈)。

801 試合の中止／タイムアウト

指先と手のひらを垂直に掲げる



802 フェイスオフ

腕は水平に保ち、手のひらを下に向ける。



803 ヒットイン

腕を、アドバンテージを持つチームの方向へ水平に構え、手のひらを下向きにする。



804 フリーヒット

腕を、アドバンテージを持つチームの方向へ水平に構え、手のひらを下向きにする。



805 アドバンテージ

腕を、アドバンテージを持つチームの方向へ水平に構え、手のひらを上向きにする。



806 ペナルティショット

両腕を頭上に上げ、手首を交差させ、こぶしを閉じる。



807 ディレイドペナルティ/
ディレイドペナルティ
ショット

腕を垂直に上げ、
手のひらを前方へ向ける。



808 ベンチペナルティ/
パーソナルペナルティ

腕を垂直に上げ、
2本の指でマイナーペナルティを、
5本指でメジャーペナルティを、
握り拳で10分のペナルティを示す。



810 ゴール

伸ばした腕を、最初にゴール、
次にセンタースポットの方向へ向ける。



811 プレイ続行/ノーゴール

両腕を横に水平に構え、
手のひらを下に向ける。

